

応用哲学会第四回年次研究大会 発表募集要項

【一般発表】

- ・ 発表時間

長時間枠：全体で 50 分（質疑応答最低 10 分）

短時間枠：全体で 25 分（質疑応答最低 5 分）

時間枠は一般発表の数の多寡によって、最終的に変わることもあります。

- ・ 予稿の分量は 800 字 ~ 1600 字（Word ファイル ただし doc 形式のみ、または text ファイル原稿）

- ・ 発表者は会員に限りますが、共同研究者に非会員がおられてもかまいません。

【ワークショップ】

- ・ 発表時間：質疑応答込みで 2 時間

時間枠はワークショップの数の多寡によって、最終的に変わることもあります。

- ・ 予稿の分量は 800 字 ~ 2000 字（Word ファイル ただし doc 形式のみ、または text ファイル原稿）

- ・ オーガナイザ以外の発表者は会員である必要はありません。

【ポスター発表】

- ・ 予稿の分量は 800 字 ~ 1600 字（Word ファイル ただし doc 形式のみ、または text ファイル原稿）

- ・ 非会員による発表も可能です。

【発表申し込み方法】

- ・ 発表を希望される方は、発表者（と、もしおられたら共同研究者）の氏名・所属・専門分野・会員非会員の別と発表枠（一般発表長時間枠・短時間枠・ワークショップ・ポスター発表）を明記して、予稿（Word ファイル ただし doc 形式のみ、または text ファイル原稿）とともに 2012 年 2 月 17 日（金）までに、事務局宛てメール（アドレス [jacap-secretary\[at\]ethics.bun.kyoto-u.ac.jp](mailto:jacap-secretary[at]ethics.bun.kyoto-u.ac.jp)）でお申し込みください。（ [at] は@で置き換えてください ）

- ・ 大会実行委員会での審査の上、発表の可否を 3 月上旬にメールでお知らせいたします。
- ・ なお、審査の結果認められた発表枠が、申し込まれた発表枠と異なる場合もあります。

【会員の発表資格】

上記の「会員」は、2011 年度と 2012 年度の両年度にまたがって会員資格を持っておられる方を意味します。(発表者には 2012 年度の会費の納入義務が発生します。)

学会入会申し込みと同時に、大会発表申し込みをして頂くことも可能です。

【大会の運営について】

本大会も、本年度の臨時大会と同様、DO IT YOURSELF 方式での運営を行う予定です。従って、各会場には基本的に会場係がつかず、プレゼン用の PC も各自ご持参頂き、ご自分で管理して頂くこととなります。この点、なにとぞよろしくご了承ください。